

平成 29 年 7 月 6 日  
国土交通省東北地方整備局  
新庄河川事務所  
庄内町教育委員会

## 防災教育を通じて魅力ある「ふるさとの自然と防災」を学ぶ ～自然災害から身を守るために～

自然災害から命を守るためには、幼少期からの防災教育が重要であるため災害対応等を担う国土交通省では、防災教育の支援に係る取り組みを強化しております。

今回、平成 29 年 7 月 11 日（火）及び 12 日（水）に、庄内町立川中学校の 1 年生を対象とした防災教育を行います。

防災教育では、「防災を通じてふるさとを知る」ことを目的として、現地体験学習及び出前授業を行います。現地体験学習では、地域の文化や自然（地域の文化や地層と化石及び過去の洪水痕跡等）について、立谷沢川流域内の現地で学習します。また、出前授業では、自然災害及び土砂災害等の特徴や土砂災害から身を守る方法を学ぶと共に、土石流模型実験装置を用いた学習等を行います。

なお、防災教育の実施にあたっては、山形大学（八木浩司教授、村山良之教授）及び最上川・赤川水系砂防ボランティア協会と協同で実施します。

※1：防災教育にあたっては、月山及び立谷沢川等郷土と地形の成り立ちや防災等についての教育実践に精通した山形大学の教授から協力をいただくものです。

※2：砂防ボランティア協会は、「自発的」「無償的」「公共的」等の活動を通じ、土砂災害防止に貢献すべく様々な取り組みを行っています。

### 記

#### ■実施内容

##### ①現地体験学習（立谷沢川流域内）

日 時：平成 29 年 7 月 11 日（火） 8：50～15：30

集合場所：立川中学校駐車場

##### ②出前授業（立川中学校）

日 時：平成 29 年 7 月 12 日（水） 8：50～14：30

■参加人員：立川中学校 1 学年（約 31 名）

（発表記者先）

山形県政記者クラブ、酒田記者クラブ、鶴岡記者会、新庄新聞放送記者会

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所

〒996-0071 新庄市小田島町 5-55 TEL 0233 (22) 0262 (調査課直通)

副所長（砂防） しぎはら よしたか 嶋原 吉隆（内線 205）

調査課長 くぼた としかず 窪田 敏一（内線 351）

庄内町教育委員会

〒996-6601 東田川郡庄内町狩川字大釜 22 TEL 0234 (56) 3317

指導主事 いがらし としたけ 五十嵐 敏剛

# 庄内町 立川中学校 防災学習 実施計画(予定)

実施期日:平成29年7月11日(火)~12日(水)

## 7月11日(火)

時間割	実施内容	場所	備考
8:50 ~ 9:30	出前授業		
	立谷沢川の成り立ちと自然と生活について	立川中学校	
9:40 ~ 12:10	現地体験学習(バスによる移動)		
	芭蕉上陸の地	清川地区	
	清川八郎の碑	清川地区(清川八郎記念館)	
	北楯大堰	清川地区	
	最上川と立谷沢川合流点	清川地区	
	龍神の碑と羽黒街道	肝煎地区	
	化石の採掘等	科沢地区	
	六淵砂防堰堤	立谷沢地区	
12:10 ~ 12:55	昼食	北月山荘	
13:00 ~ 15:20	現地体験学習(バスによる移動)		
	潜岩砂防堰堤	立谷沢川上流部	
	水田にある巨石(過去の洪水痕跡)	瀬場地区	
	月山の自然と私たちの暮らし まとめ等	月山ビジターセンター 鶴岡市羽黒町	

## 7月12日(水)

時間割	実施内容	場所	備考
8:45 ~ 14:30	出前授業	立川中学校	
8:45 ~ 9:40	土砂災害と防災について		
9:50 ~ 10:40	自然災害と防災について		
10:50 ~ 11:40	土砂災害等に備えて		
11:50 ~ 12:30	洪水や地震災害に備えて		
13:40 ~ 14:30	学習発表		